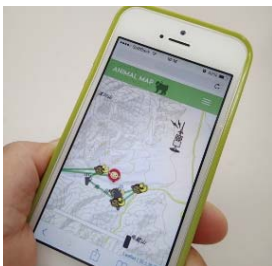


○対象動物にGPS首輪発信器を取り付け、設置した自動受信局により、対象動物の位置をパソコンやスマートフォンから24時間監視できます。

企業概要

株式会社サーキット
デザイン
〒399-8303
長野県安曇野市穂高
7557-1

営業部 動物トラッ
キンググループ
TEL.0263-82-
1024
<https://www.tracking21.jp/>



ANIMAL MAP表示
画面イメージ。
スマートフォンで容
易に対象動物の位
置を確認できます。

機器情報

➤ 機器の概要

◇対象動物の位置を24時間監視

- ・GPS首輪発信器
- ・ダウンロード用専用スマートフォンセット
- ・自動受信局

以上の機器により、対象動物の位置をパソコンやスマートフォンから24時間監視できます。

➤ 使用目的

対象動物の生息域調査

鳥獣害対策の基本情報となる対象動物の位置情報を取得し、生息域や加害レベルの調査だけでなく、追い払いなどの対策に活用する。

➤ 対象獣種

ニホンザル、シカ、アライグマなど

活用技術

- 正確な位置情報を取得するためにGPSを採用
- 山でも通信距離を確保できる動物専用の電波を採用

導入実績

➤ 導入数

自動受信局設置数: 全国93局

➤ 導入自治体・導入効果例(一部)

①神奈川県庁(自動受信局セット)

調査労力の軽減が図られるとともに、これまで調査できなかった時間帯や場所でのサルの位置情報が得られ、行動パターンの詳細な分析が可能になった。

②長野県辰野町(自動受信局セット)

自分のスマートフォンでANIMAL MAPを利用できるので、地域住民がサルの出没状況を確認し、自主的に追い払いなど対策を行えるようになった。

③福島県南会津町(専用スマートフォンセット)

わかりやすい表示により、正確なサルの分布域を共有することができ、サル群れが隣接する地区の関係者が合意した上で、侵入防止柵を導入できた。

イニシャルコスト、ランニングコスト

➤ 専用スマートフォンセット:

イニシャル40万円～、ランニング6万円/年～

➤ 自動受信局セット:

イニシャル141.4万円～、ランニング11.4万円/年～